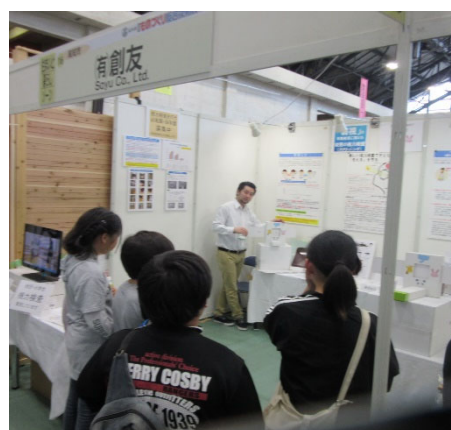


第8回ものづくり総合技術展（高知県・公益財団法人高知県産業振興センター（ものづくり地産地消・外商センター））（令和元年11月7～9日）に出展しました。



- ・会場で小学生・中学生、幼児（3～5歳）に視力検査（スクリーニング）を行いました。最初の2日間は小学生・中学生の103人中、28人の視力が1.0未満でした。
- ・3日目は、小学生と幼児に視力検査（スクリーニング）を行いました。小学生の58人中、19人（32.8%）が1.0未満でした。幼児の32人中、7人（21.9%）が基準に示されている視力まで達していませんでした。この結果に、一番驚かれていたのは、ご両親でした。
- ・三歳児にランドルト環（C）だけを示して回答できる幼児はいませんでした。練習絵本で5分程度練習して理解して回答できる幼児もいましたが、理解できない幼児もいました。結果、視力検査の前に、家庭で時間をかけて、視力検査あそびをすることの大切さが確認できました。
- ・ご両親からは、視力検査が「容易にできる」「短時間でできる」「正確な回答になる」等の言葉を頂きました。また、幼稚園、保育所で、2回/年回の視力検査が規定されていることを知りませんでした。